

# いわぎんレポート

2020 岩手銀行ディスクロージャー誌 [情報編]  
The Bank of Iwate, Ltd. Report 2020



ご自由にお持ち帰りください

 岩手銀行  
The Bank of Iwate, Ltd.



ごあいさつ

平素より、岩手銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。あわせて、新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けられている皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。

この度、当行に対するご理解を一層深めていただくため、「いわぎんレポート」を作成いたしました。本誌では、地域社会の活性化に向けた当行の取り組みや現況などをよりわかりやすくご紹介しております。ご高覧のうえ、当行をさらにご理解いただければ幸いです。

■ 中期経営計画

当行では2019年4月よりスタートした中期経営計画「いわぎんフロンティアプラン ～To the Next～」に基づき、「地域の未来を共に創るCSVの実践」をテーマとしてさまざまな取り組みを進めています。CSV (Creating Shared Value) とは、「共通価値の創造」を意味します。本中期経営計画では、お客さまとの関係性強化に努め、地域の課題に正面から向き合い、その解決に取り組んでいくことで地域と当行にとつての共通価値を創造し、ともに成長していくことを目指します。

当行を取り巻く環境は、地域の人口減少や後継者不足などによる地域経済の縮小に加え、日銀によるマイナス金利政策の継続や異業種との競合など、不透明感が増しています。加えて昨年末に発生した新型コロナウイルス感染症は全世界に

拡大し、その終息が見通せない中で、外出自粛や消費の低迷などにより地域経済にも大きな影響が表れている状況です。当行は、このような取り巻く厳しい環境に対峙し、地域が抱える課題の解決による共通価値の創造を実現するため、計画に基づく各種施策の遂行に役職員が一丸となって取り組んでまいります。

■ 2019年度の取り組み  
地域との共通価値の創造を目指して

2019年度は、本中期経営計画の初年度として、お取引先企業の業績の改善や向上に向けた各種支援のほか、個人のお客さまの安定的な資産形成や利便性向上に資する商品・サービスの提供など、地域の皆さまが抱える課題の解決に注力しました。また、預貸金や預り資産などの従来から軸としてきた金融仲介機能に加えて、新たな事業領域を創出するため、今年4月に事業承継対策、M&A支援などの事業承継支援業務と事業戦略・経営計画策定支援、中核人材紹介などの経営支援業務を行う「いわぎんコンサルティング(株)」と、お客さまの販路拡大やブランディングに関する支援業務のほか、地域の事業者や自治体との連携により地域活性化に資する地域商社事業を行う「manordaいわて(株)」を当行全額出資のもと設立しました。

いわぎんコンサルティングについては、事業承継に対するニーズが年々高まってきていることから、銀行本体の業務を

新会社に移行し、より専門性を高めてお客さまのニーズにしっかり対応していくこととしました。また、お取引先企業の多くが課題として認識している人材確保・人事労務対策、経営計画策定などに対しても、きめの細かいコンサルティングサービスを提供していきます。

manordaいわてについては、地域活性化と産業創出を促し、持続可能なビジネスモデルを構築するとともに、SDGsやCSV施策に連動したソーシャルインパクト事業に取り組むことで地域の持続可能性を高めていくことを目指します。当面の事業として、営業代行による新たなマーケットの創出や新たなビジネスのコーディネート支援、地域のデザイナーやクリエイターとの協業による地域ブランド品の開発のほか、域内循環型プラットフォームの企画・運営などにも取り組む計画です。

■ 信頼の、さらにその先へ

当行のコーポレートメッセージである「信頼の、さらにその先へ。」は、お客さまに当行を「信じて頼って」いただき、さらにそれ以上の強い信頼関係を築くことを目指していくというものです。今後とも地域の皆さまに「信頼」され選ばれる銀行であるよう、役職員一同全力を尽くしてまいりますので、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役頭取 **田口幸雄**

CONTENTS

頭取メッセージ…………… 01  
 コンサル子会社・地域商社設立 …… 03  
 法人のお客さま向けサービス …… 09  
 個人のお客さま向けサービス …… 13  
 SDGsの取組み ……………… 17  
 業績トピックス ……………… 19

銀行法施行規則等で規定された開示項目は、後日発行いたします「いわぎんレポート 2020(資料編)」をご参照ください。

中期経営計画

いわぎんフロンティアプラン ～To the Next～

【テーマ】 地域の未来を共に創るCSVの実践 (計画期間: 2019年4月～2023年3月)

主要計数目標 (計画最終年度)

- ・連結当期純利益 50億円
- ・OHR 70%台
- ・連結自己資本比率 10%以上
- ・M&A・事業承継支援先数 2,400先\* (※計画期間累計)

4つの基本方針

基本方針 I **創意と熱意**  
 地域やお客さまの成長を実現するための質の高い付加価値の提供

基本方針 III **柔らかく、揺るぎない**  
 環境の変化に柔軟に対応できる市場運用・リスク管理・収益管理態勢の構築

基本方針 II **ストラクチャー改革**  
 BPRの推進とリソース配分の最適化による業務効率性の向上

基本方針 IV **わたし×みらい**  
 一人ひとりが知恵と行動により、主体的に課題解決に取り組む組織風土の醸成



# いわぎんグループの 新たな取組み

いわぎんグループでは、「地域の未来を共に創るCSV\*の実践」をテーマに掲げ、  
地域のお客さまが抱えるさまざまな課題の解決を  
お手伝いする取組みに力を入れています。

後継者不足や事業承継問題、人手不足のほか、東日本大震災や  
新型コロナウイルスの影響による販路や取引先の減少など  
お客さまが抱える課題や悩みはさまざまですが、  
グループが持つノウハウや商品・ネットワークを最大限に活用し、  
課題の解決につなげることで地域の活性化を目指します。

※CSV (Creating Shared Value) :共通価値の創造…  
社会のニーズや課題解決に取り組むことで、社会的な  
価値だけでなく、経済的な価値も創造するという  
考え方

## 新会社の設立

2020年4月、岩手銀行は、お客さまの多様なニーズにお応えすること、新たな事業を  
通じて地域の魅力を発信し、活性化することを目的に、2つの新会社を設立しました。



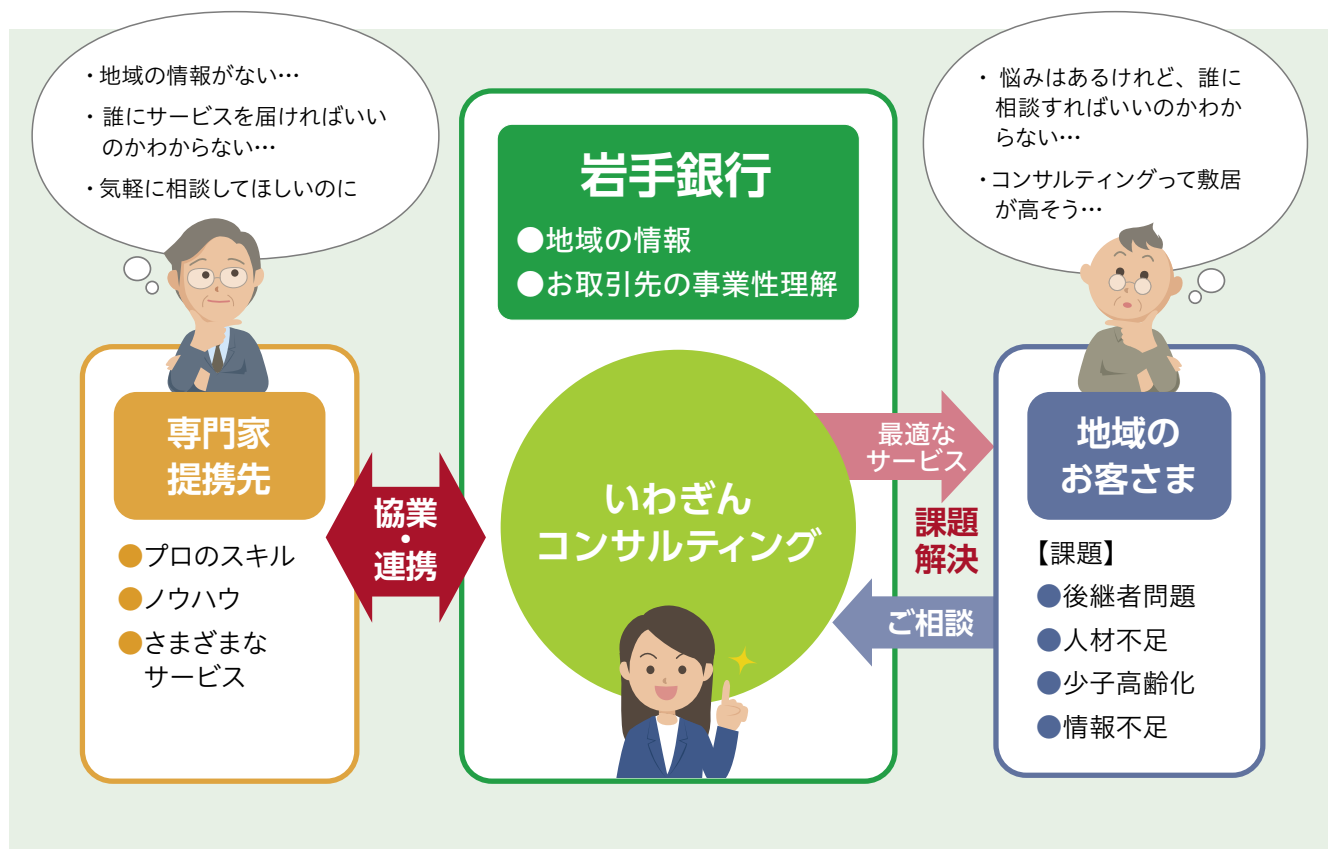
いわぎんコンサルティング株式会社



manordaいわて株式会社

# iwagin Consulting いわぎんコンサルティング株式会社

岩手銀行グループのコンサルティング機能を集約し、コンサルティング専門子会社を新設しました。お客さまからいただくさまざまなご相談にワンストップでお応えし、事業面・経営面での困りごとやご不安に対して幅広い解決方法を提供いたします。



## コンサルティングメニュー

これまでも岩手銀行で取り組んできた「事業承継」と「M&A」の2つの相談業務に加えて、新たに「経営支援」「中核人材紹介」「民事信託」の3つの相談業務をコンサルティングメニューの柱にしています。



既存事業	<b>事業承継</b>	<b>M&amp;A</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な事業承継の支援</li> <li>・事業承継計画の策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後継者不在企業への支援</li> <li>・地域の雇用維持</li> </ul>	
新規事業	<b>経営支援</b>	<b>中核人材紹介</b>	<b>民事信託</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業戦略、計画立案の支援</li> <li>・各種経営相談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人手不足対策</li> <li>・経営者高齢化への備え</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産承継、事業承継の支援</li> <li>・認知症への備え</li> </ul>



いわぎんコンサルティング(株) コンサルタント  
小野寺 香夏

## 地域に寄り添うパートナーを目指して

コンサルタントの小野寺です。私は、経営者の皆さまが認知症になった時への備えとして、近年注目されている「民事信託」を担当しています。

いわぎんコンサルティングは、これまで銀行業務の一環として行ってきた経営者の皆さまに対する各種相談業務を一歩進めて、より専門的なサービスを提案し、さまざまな経営課題の解決のお手伝いを業務とするコンサルティング会社です。

地域を取り巻く環境は、急速な人口減少や少子高齢化などに加え、新型コロナウイルスの影響など目まぐるしく変化しています。経営者

の皆さまが抱える悩みや課題が多様化するなかで、私たちは皆さまのパートナーとして寄り添い、支えとなる地域密着型のコンサルティング会社でありたいと考えています。

岩手銀行が地域のお客さまからの永年のご愛顧により築かせていただいた信頼関係を土台としながら、社外の専門家とも連携して最適なサービスを提案いたします。どうぞお気軽にご相談ください。





# manordaいわて株式会社

地域商社事業を通じて新たな価値を創造し、持続可能な地域循環型社会の実現を目指します。

地域商社事業

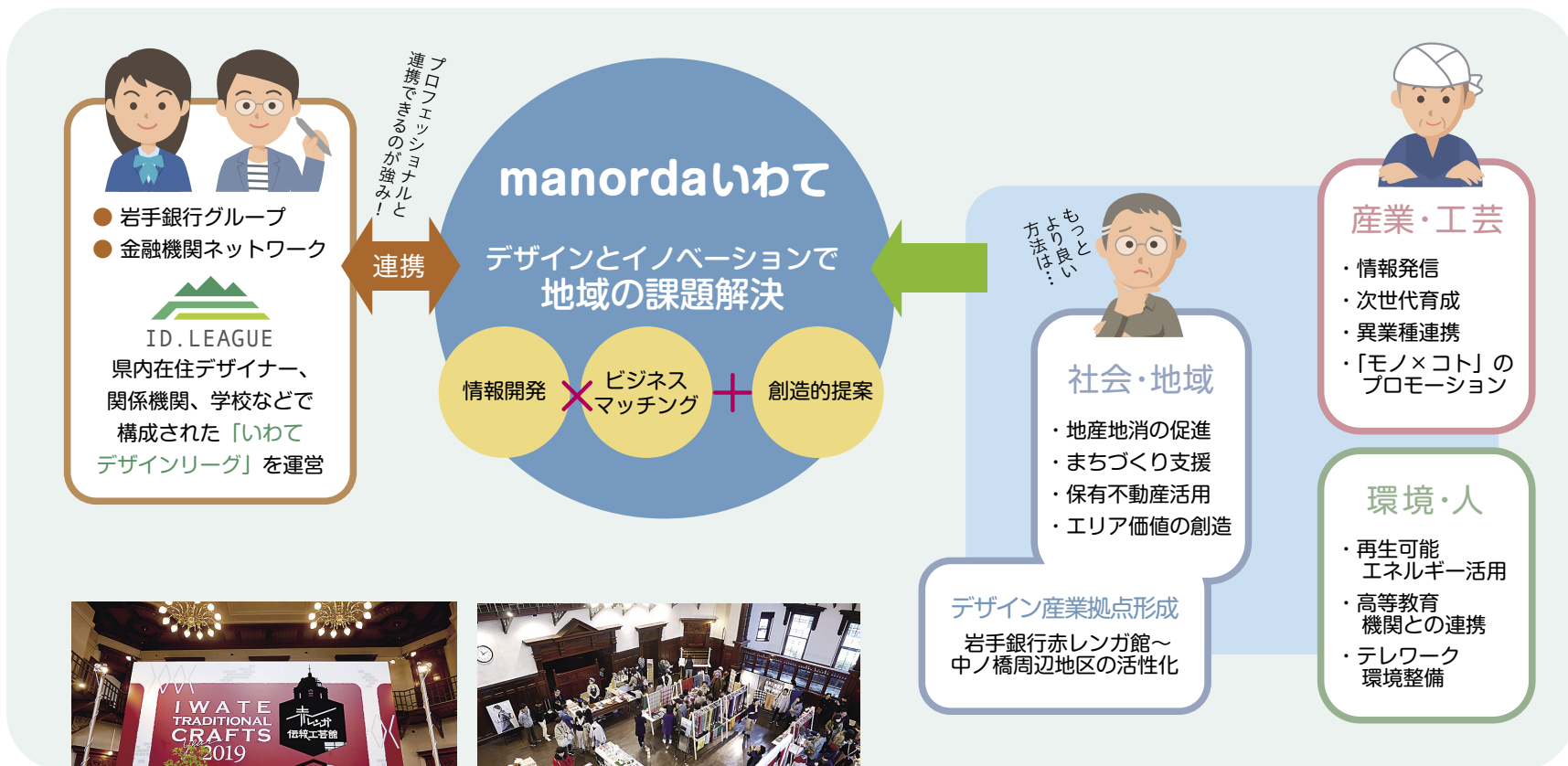
地域の魅力を発信し、優れた産品・サービスの販路を新たに開拓することで、従来以上の収益を引き出し、そこで得られた知見や収益を生産者に還元していく事業です。地域産品のマーケティングや商流の確保等を生産者に代わって行う事業者とされています。

「manorda」とは？

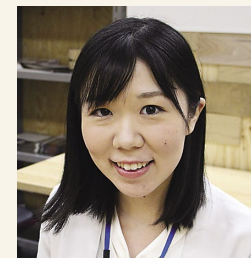
エスペラント語で「手」を意味する「マノ」と、同じく「北」を意味する「ノルダ」を組み合わせた造語です。

「北」に生きる人々が共に「手」をとりあい、持続可能な世界の実現と地域社会の価値創造に取り組む、という意味を込めています。

【エスペラント語】世界共通語として考案され、岩手県出身の童話作家である宮沢賢治も学んだ言語



パイロット事業として、岩手県内の伝統工芸品をご紹介します「赤レンガ伝統工芸館」を開催しました。(会場/岩手銀行赤レンガ館、2019年6月～11月(全4回))



manordaいわて(株) アソシエイト 阿部 綾佳

manordaいわて株式会社は、岩手における人口減少と長期化する低金利環境において、地域の社会課題の解決と共通価値の創造を図るCSVを実践する銀行業高度化等会社として、金融庁の認可を受け設立しました。

地域活性化と地域産業の創出を図り、地域循環型社会を実現する地域デザイン商社として、専門的ノウハウや技術力を持ちながらさまざまな課題を抱える県内事業者の皆さまに対し、私たち銀商マン(商社を兼務する銀行員)と、ビジネスパートナーとなる他業種のプロフェッショナル達が向き合い、解決策を提供していきます。

具体的には、主に営業代行業務の受託や地域デザインの拠点形成に取り組みます。営業代行業務とは、従来型ビジネスマッチングから一歩踏み込み、売り手と買い手のニーズを

把握したうえで相互のニーズを結合させ、継続取引につながるビジネスモデルそのものを県内・県外の事業者の皆さまに提案し、活動する事業です。この事業を進めることで、新たなマーケットの創出や、新ビジネスのマッチングに繋げていきます。

地域デザインの拠点形成とは、商材開発やブランディングに取り組まれる県内事業者の皆さまが、同じく県内で活躍するデザイナー、クリエイターの方々に会う場、そして相互理解する場をつくるというものです。この一環として、いわてデザインリーグ(ID.LEAGUE)を設立しました。ここから、企業ブランディングの基盤構築や地域ブランドの開発を進めていきます。

私たちmanordaいわては、持続可能な循環型地域社会の創造に取り組んで参ります。



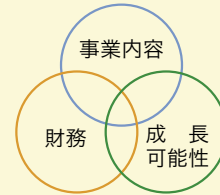
# いわぎん × 法人のお客さま

## 【事業性理解の取組み】

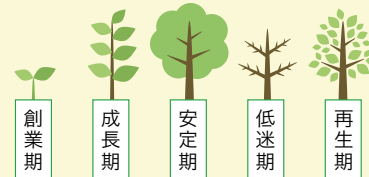
お取引先企業の現状や課題を分析・認識し、事業の内容や成長可能性を適切に理解したうえで、企業価値向上へのさまざまな支援を行います。

事業性理解の取組みを通じて、企業の集積体である地域経済・産業の底上げを図り、地域経済の活性化を推進します。

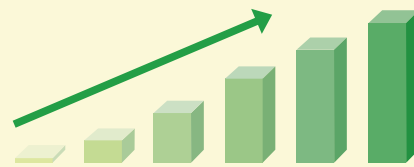
決算書だけでは分からない  
現状や課題を把握



お取引先企業のライフステージに  
応じたコンサルティング



ソリューションの提案  
お取引先の企業価値向上



## 事業性理解 の取組例

## 株式会社八幡平スマートファーム

八幡平市の松川地熱発電所から発生する温水を活用した「高石野団地IoT次世代施設園芸地熱温水ハウス」を建設し、水耕栽培によるバジル栽培を行っています。

※ IoT(Internet of Things): あらゆるモノがインターネットにつながり、制御・管理できるシステム



八幡平市では30年以上前から松川地熱発電所から発生する温水を利用した熱水ハウスによる作物の栽培が行われていましたが、高齢化等による離農者の増加により、ハウスが未利用のまま放置されていました。同社は八幡平市と協力し、放置されたハウスと地域資源である熱水、自社で開発するIoT制御システムを活用した持続可能な農業の実現を目指して、バジルの栽培事業を開始しました。

当行は同社の創業時からこの取組みへの支援を開始し、2019年11月、当行、いわぎん事業創造キャピタル(株)、(株)日本政策金融公庫が共同で設立したファンド「いわぎん農業法人投資事業有限責任組合」を通じた出資により、IoT設備を導入した熱水ハウスの建設資金を支援しました。また、地元の飲食店とのマッチングにも取り組み、販路の拡大支援も継続しています。

長年未活用となっていた熱水ハウスの再利用、地域資源を活用した事業の創出、地元の従業員の雇用など、地方創生にも繋がる取組みとなっています。



バジルの栽培を行う熱水ハウス



IoT設備によりハウス内の環境を管理

# いわぎん × 法人のお客さま

## 【地域密着型金融の推進】

当行では、お取引先や地域の皆さまへのさまざまな高付加価値サービスの提供や、地域金融機関の本来的使命である地域への安定的かつ円滑な資金供給に積極的に取り組んでいます。

## 次世代経営者・後継者への支援

### ●いわぎん次世代経営塾

今後の地域を担う後継予定者や若手経営者を対象に、「いわぎん次世代経営塾」を開講しています。

講演会、合宿形式でのワークショップ等を通じ、実践に役立つ経営情報、経営ノウハウを提供するほか、異業種の同世代経営者のネットワークづくりの場としてもご活用いただき、これまでに202名の卒業生を輩出しています。



第9期いわぎん次世代経営塾の様子  
グループワーク、外部講師による講義等さまざまなカリキュラムにより、将来の地域を支える次期経営者を支援いたします

## 創業・新規事業開拓の支援

### ●いわて産学連携推進協議会 リエゾン-I

大学等の研究シーズ(新たな技術等)と企業のニーズをマッチングし、新事業を創出することを目的として設立した組織で、岩手県内2つの金融機関を含む3金融機関と10研究機関が参画する「産・学・官・金」の連携組織です。

2004年の設立からこれまでに116件の研究開発事例へ「研究開発事業化育成資金」を贈呈し、創業・新規事業開拓の支援をしており、このうち51件が事業化されています。



## 業務効率化の支援

### ●フィンテックの活用

金融(Finance)とテクノロジー(Technology)を掛け合わせた「フィンテック」を活用したサービスを提供することで、お客さまの事務や業務の効率化を支援いたします。

#### 《ご提供中のサービス》

#### ●電子帳票交付サービス

お取引により発生したご利用明細をデータで送付いたします。紙資源の削減につながり、環境保護にも貢献します。



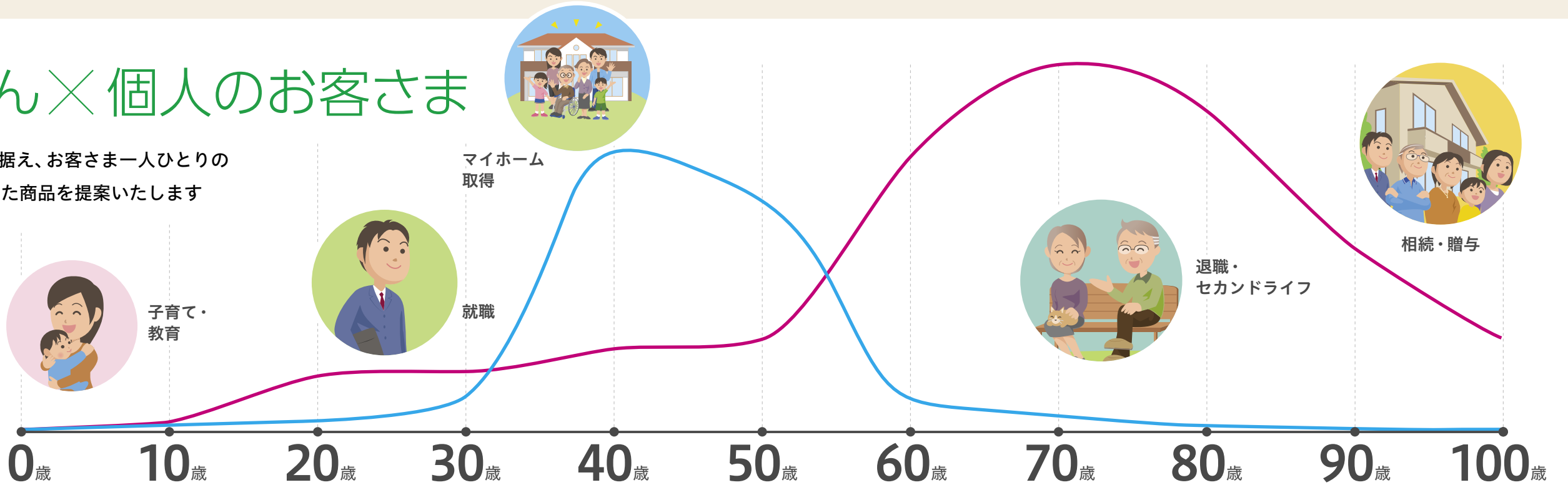
#### ●振込データ授受サービス

これまで営業店にお持込みいただいていた各種お振込みを、インターネット経由でお手続きいただけます。



# いわぎん×個人のお客さま

人生100年時代を見据え、お客さま一人ひとりの  
ライフプランに応じた商品を提案いたします



岩手銀行の  
商品・サービス

**sakuSaku!**  
・使ったその場で銀行口座からご利用代金を引落し  
・審査なしで15歳から申込可能

- こども預金 など
- ジュニアNISA

- 総合口座
- デビットカード
- NISA/つみたてNISA
- iDeCo など

**I be One+**  
・キャッシュカードとクレジットカードの一体型カード

- クレジットカード

- 年金受取口座
- 相続向けサービス
- 教育資金専用口座
- 遺言信託 など

**Cam-pass-port**

- 学費ローン
- 住宅ローン
- マイカーローン など

**悠活(ゆうかつ)**

- リバースモーゲージ

・満50歳以上のお客さまを対象とした住宅ローン  
・新築やリフォームのほか、住宅ローンのお借替にもご利用可能  
・毎月のお支払いは利息のみ、元金はご契約者さまがお亡くなりになった際に一括でご返済

- 投資信託
- 保険

安定的な資産形成をサポート

**ご契約手続きのペーパーレス化を進めています**

これまで  
さまざまな書類への  
記入・捺印が必要

➔

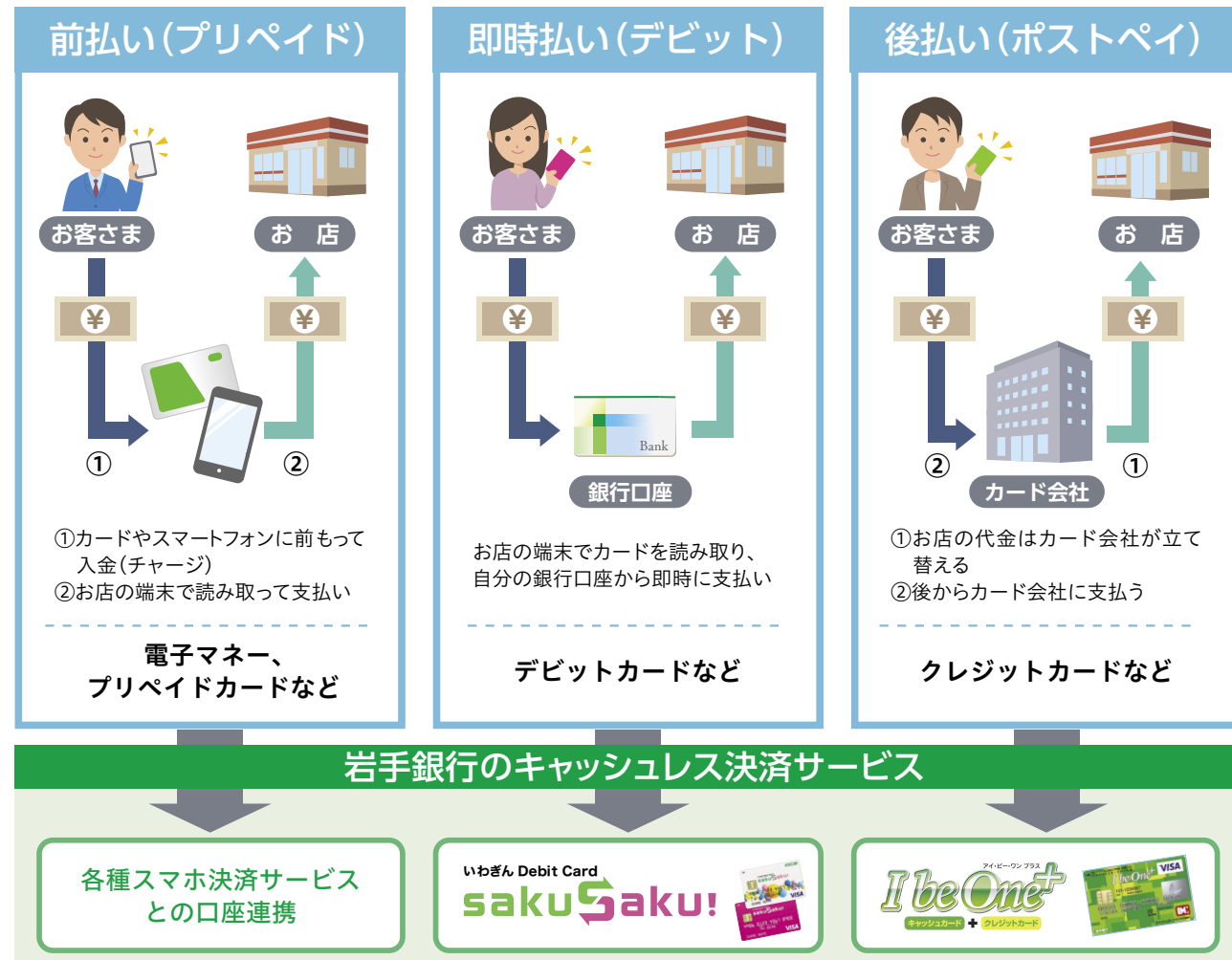
**タブレットを利用した手続きで、記入・捺印のご負担が軽減**

- ・保険契約が成立するまでの期間が短縮
- ・紙資源の削減により環境にも配慮



# いわぎん×キャッシュレス

キャッシュレス決済の種類は、大きく分けて3種類です。  
 岩手銀行では、それぞれに対応したサービスを用意しております。



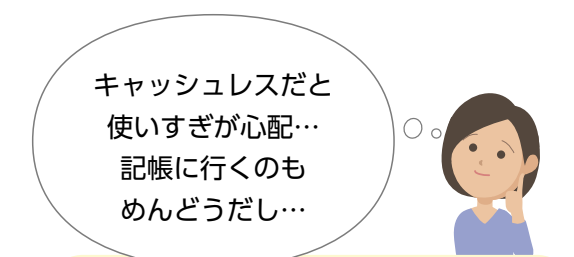
ご来店不要の  
 オンラインサービスの充実にも取り組んでいます。

お申し込みからお借入れまでスマホで完結！

いわぎんカードローン **<エルパス>**

「いわぎん」フリーローン **マイビーワン-α**

- お申し込み**  
 いわぎんアプリから申込ページにアクセスし、本人確認資料をアップロード  
 ※お電話で借入意思等の確認をさせていただきます。
- 審査結果のご連絡**  
 メールで審査結果をお知らせ
- ご契約手続き**  
 専用URLから借入内容をご確認後、最終同意・確認をしていただきます
- お借入**



いわぎんアプリにスマート通帳機能が追加されました！

- 最大24か月の取引明細が照会可能で、通帳記帳や繰越の手間いらず
- 通帳の紛失や盗難の心配なし
- 通帳(紙)を発行しないので、自然環境にも優しくECO

※お持ちの通帳発行口座からスマート通帳口座への切り替えが必要です。切り替え手続きが完了した時点で紙の通帳はご利用いただけなくなります。

いわぎんアプリのダウンロードはこちらから  
 詳しくは岩手銀行ホームページでもご確認いただけます

iOSの方

Androidの方

# いわぎんグループ SDGs宣言

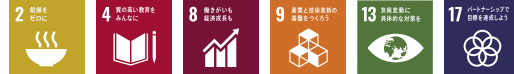


岩手銀行は、持続可能な社会の実現のため国際社会全体で取り組むべき目標であるSDGsの趣旨に賛同し、その達成に一層貢献していくことを目的として、「いわぎんグループSDGs宣言」を策定し、SDGsの達成に向けた取り組みを始めています。

いわぎんグループは、経営理念である「地域社会の発展に貢献する」「健全経営に徹する」のもと、持続可能な地域社会の実現に向けて、地域が抱える社会問題や環境問題の解決に積極的に取り組み、国連において採択されたSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献してまいります。

## ▶当行のSDGsに関する取り組み

### 豊かな暮らし



金融サービスや商品などの提供を通じて地域社会が抱える課題を解決することで、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

#### いわぎん寄付型ローン「エールいわて」

貸出金利収入の一部を岩手県が推進する事業に寄付する法人向けローン。ご利用いただいたお客さまのご厚意を岩手県にお届けすることで地域の発展につながる事業を支援し、その効果がお客さまに還元される好循環を創出することを目指します。



岩手県への寄付金贈呈式(2020年1月)

### 豊かなしぜん



地域資源を活用した再生可能エネルギー普及に向けた取り組みや自然保護活動などを通じて、地域の豊かな自然環境の維持・向上に貢献します。



二戸市「いわぎん漆の郷」での植栽活動

## SDGsとは?

「Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標」の略称で、2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された国際社会全体で取り組むべき目標です。2030年为目标年として、国際社会共通の17のゴール(目標)とゴールごとに設定された169のターゲット(個別目標)から構成されています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### 世界を変えるための17の目標



### 豊かなこころ



金融教育活動や文化・スポーツ振興への取り組みを通じて、未来を担う若い世代の「こころ」を育むとともに、地域の皆さまの金融リテラシーの向上に貢献します。



ご当地ヒーロー「ガンライザー」との小学生向け金融教育活動

### ガバナンス



自らの経営の透明性の向上に努めるとともに、職員一人ひとりが働きがいを感じて活躍する職場づくりに取り組みます。

#### 女性の活躍推進に向けた取り組みの一例

- ・女性の管理職登用やキャリアアップを応援(女性の管理職割合12.8%(2020年3月時点))
- ・男性の育休取得率67.8%(2020年3月時点)
- ・育児休業者の復職サポート

積極的な取り組みが評価され「えるぼし(3段階目)」「プラチナくるみん」の認定を受けています。



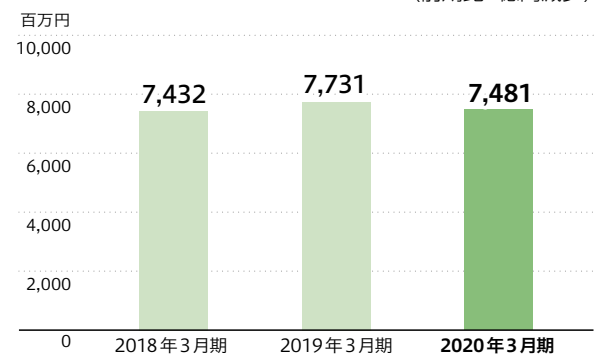
# 業績トピックス(単体)

- 諸計数は原則として単位未満を切り捨てております。
- 構成比は100に調整しております。

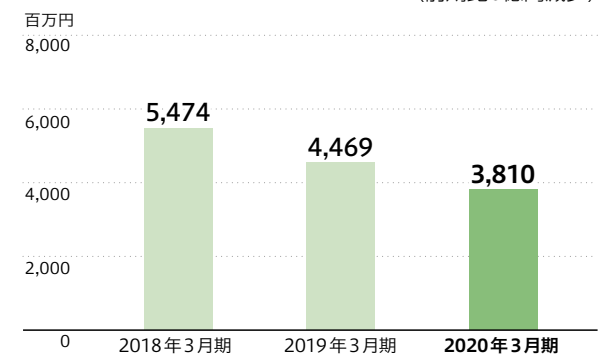
## 2019年度 決算の概要

・コア業務純益は、資金利益の減少を主因として、前期比2億円減益の74億円となりました。  
 ・当期純利益は、経費や不良債権処理額が減少したものの、株式等関係損益の減少などにより、同6億円減益の38億円となりました。

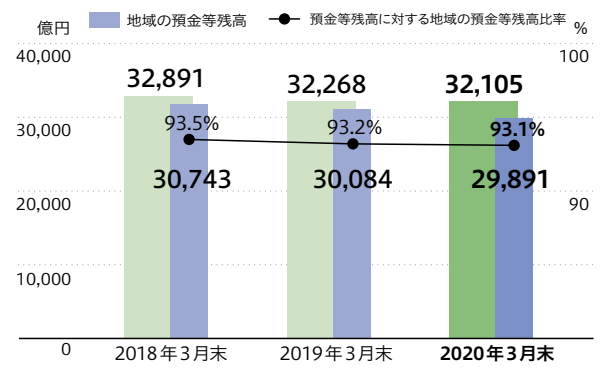
## コア業務純益 74億円 (前期比2億円減少)



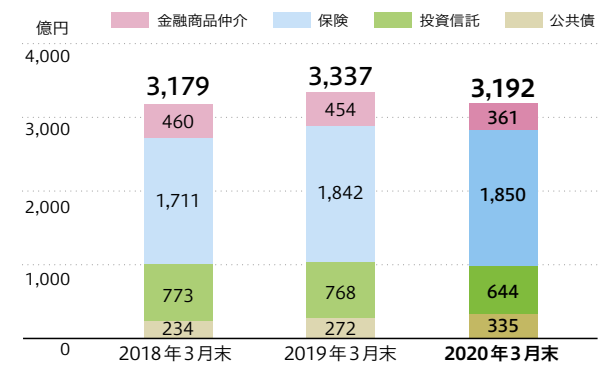
## 当期純利益 38億円 (前期比6億円減少)



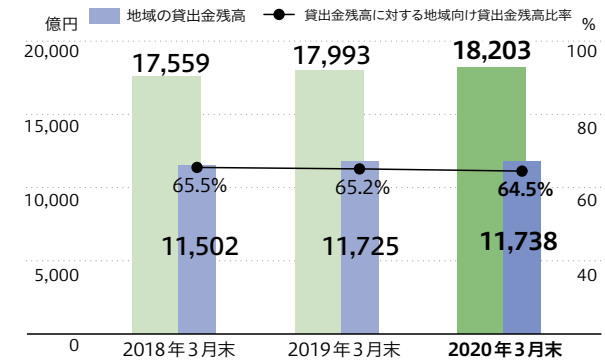
## 預金等残高 32,105億円 (うち地域の預金等残高) (前年比163億円減少)



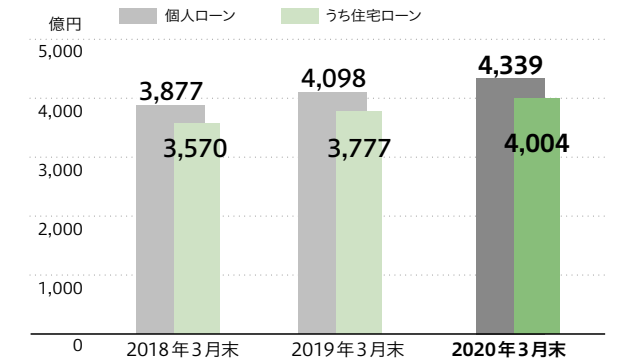
## 預り資産残高 3,192億円 (前年比145億円減少)



## 貸出金残高 18,203億円 (うち地域向け貸出金残高) (前年比210億円増加)

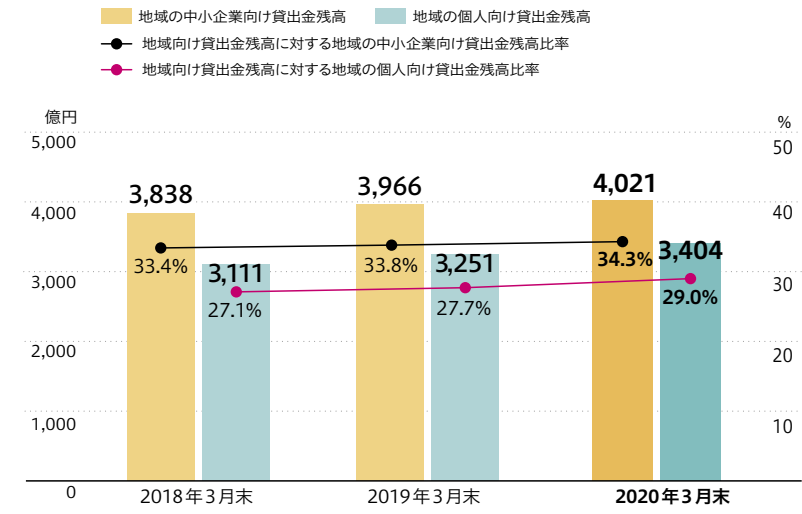


## 個人ローン残高 4,339億円 (前年比241億円増加)



## 地域の中小企業向け および個人向け貸出金残高の推移

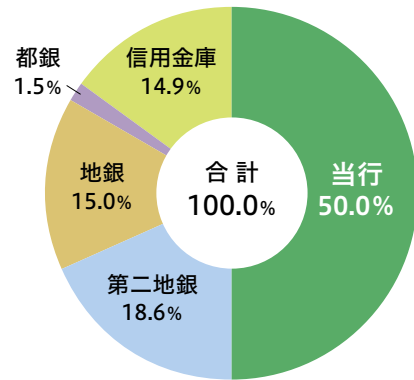
中小企業向け **4,021億円**  
(前年比55億円増加)  
 個人向け **3,404億円**  
(前年比153億円増加)



**「地域」の定義**  
 当行の主要な営業基盤である「岩手県」を指しています。県内向け預貸金等の計数につきましては、岩手県内各店舗の合計数値としています。

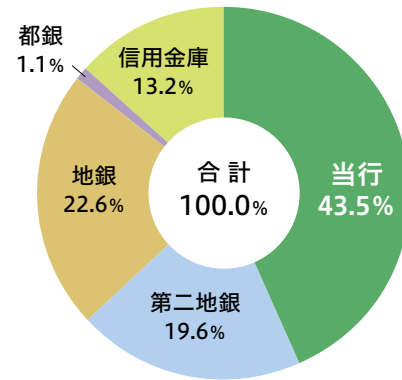
### 県内預金等シェア

2019年9月中平均残高ベース



### 県内貸出金シェア

2019年9月中平均残高ベース

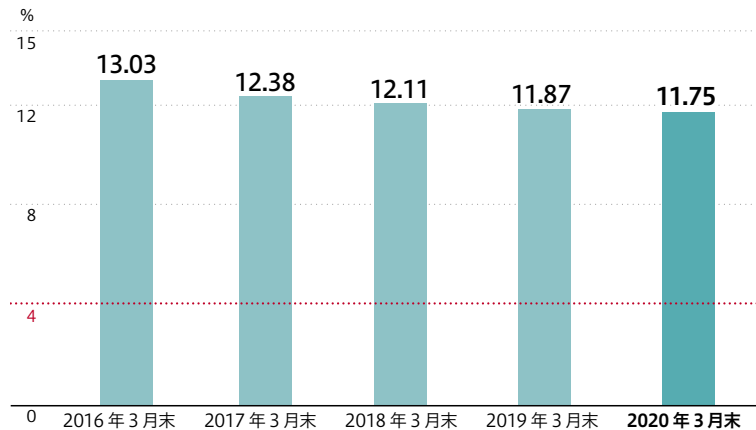


岩手県内における当行の預金等・貸出金シェアは、県内の地銀、第二地銀、都銀、信用金庫の中でトップとなっています。(注)県内シェアは、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)および信用金庫による割合です。

### 自己資本比率

#### 用語のご説明 自己資本比率

信用の程度に応じてウェイト付けした資産および事務事故、システム障害等で損失が発生する可能性のある金額の合計(リスクアセット)に対する自己資本の割合です。この比率が高いほど不良債権処理等に対する備えが充実していることを示し、当行のような国内支店のみの銀行は4%以上を維持する必要があります。



### 格付け



「格付け」とは、企業の債務履行能力を第三者である格付機関が客観的に評価し、その結果を簡単な記号で表したものです。当行は国内の格付機関から「格付け」を取得していますが、安全性を高く評価されています。

((株)格付投資情報センター)

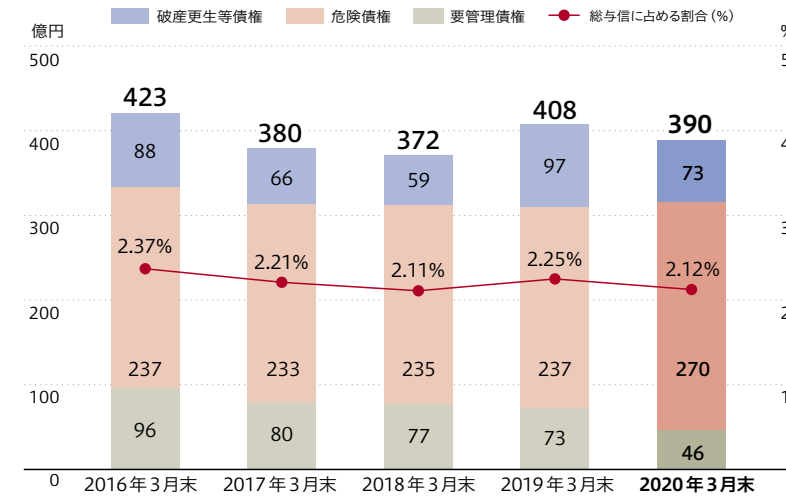
### 金融再生法開示債権の保全状況

(2020年3月末)

(単位:百万円、%)

	貸出金等の残高(A)	割合	保全額(B)		保全率(B/A)
			担保・保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,327	0.40	7,327	1,972	100.0
危険債権	27,048	1.47	21,317	2,185	78.8
要管理債権	4,681	0.25	2,096	553	44.7
小計	39,057	2.12	30,742	4,711	78.7
正常債権	1,796,051	97.88			
合計	1,835,108	100.00			

### 金融再生法開示債権残高の推移



貸倒引当金、担保・保証等で保全されている部分(百万円)

未保全部分(百万円) 30,742

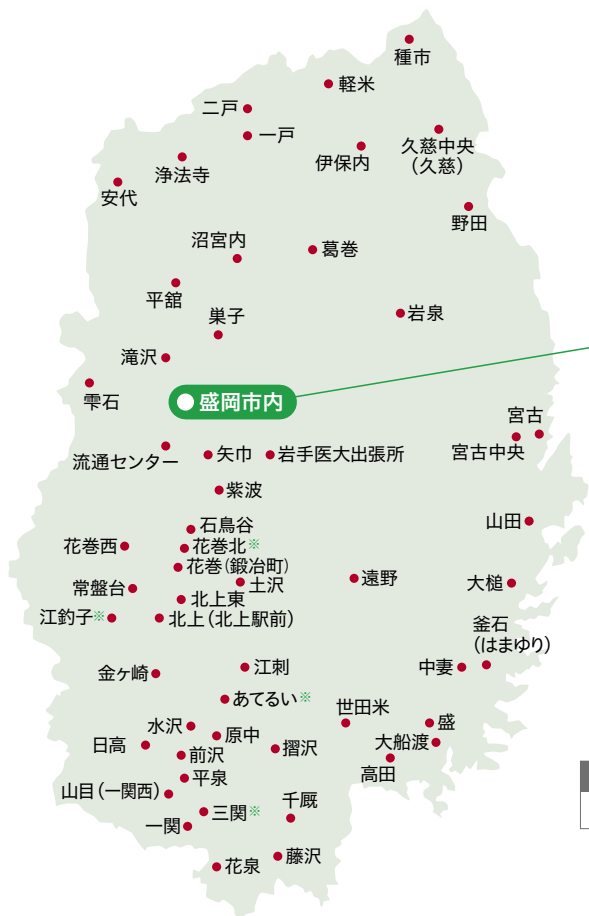
金融再生法に基づく開示債権 39,057百万円

純資産 183,813百万円

# 店舗ネットワーク (2020年5月末現在)

※最新の情報は岩手銀行ホームページをご確認ください。

( )内は支店内支店の店舗名  
※はローンプラザ



- ### 盛岡市内
- 本店営業部
  - 盛岡市役所出張所
  - 中ノ橋(惣門)
  - 盛岡駅前
  - 材木町
  - 仙北町
  - 本町
  - 大通
  - 県庁
  - 上田(高松)
  - 青山町
  - 月が丘
  - 緑が丘
  - 茶畑
  - 松園
  - みたけ
  - 天昌寺
  - 本宮  
(盛岡ローンプラザ併設)
  - 城西
  - 加賀野(山岸)
  - 都南(手代森)
  - 津志田
  - 好摩

- ### 青森県
- 青森
  - 八戸営業部
  - 湊
  - 十三日町※
  - 根城(田面木)
  - 八戸駅前

- ### 宮城県
- 仙台営業部
  - 長町
  - 宮城野
  - 泉中央※
  - 大崎
  - 塩釜
  - 石巻
  - 気仙沼
  - 美田園※

- ### 秋田県
- 秋田

- ### 東京都
- 東京営業部

- ### バーチャル店舗
- イーハトーヴ  
(インターネット専用)

店舗ネットワーク合計	
店舗	109カ店(うち県外18カ店)
店舗外ATM	209カ所(うち県外 6カ所)

※店舗数には振込専用支店1カ店、コンビニATM運営管理店舗2カ店を含んでおります。

2020年6月発行

株式会社 岩手銀行 総合企画部 広報CSR室

〒020-8688 盛岡市中央通一丁目2番3号

TEL 019-623-1111(代表)

https://www.iwatebank.co.jp/

